



写真提供：全日写連福島支部

7

基本構想策定後の フォローアップ

- 1 その他計画等との連携
- 2 フォローアップ

第7章 基本構想策定後のフォローアップ

1 その他計画等との連携

本構想は、県の新しい長期総合計画「うつくしま21」及び、水資源総合計画「うつくしま水プラン」との整合の基に、本県水道行政の基本的な考え方を示すものですが、平成22年度の間年次の点検においては、併せて平成18年度に策定される福島県総合的な水管理計画「うつくしま『水との共生』プラン」との整合を図るものとしています。

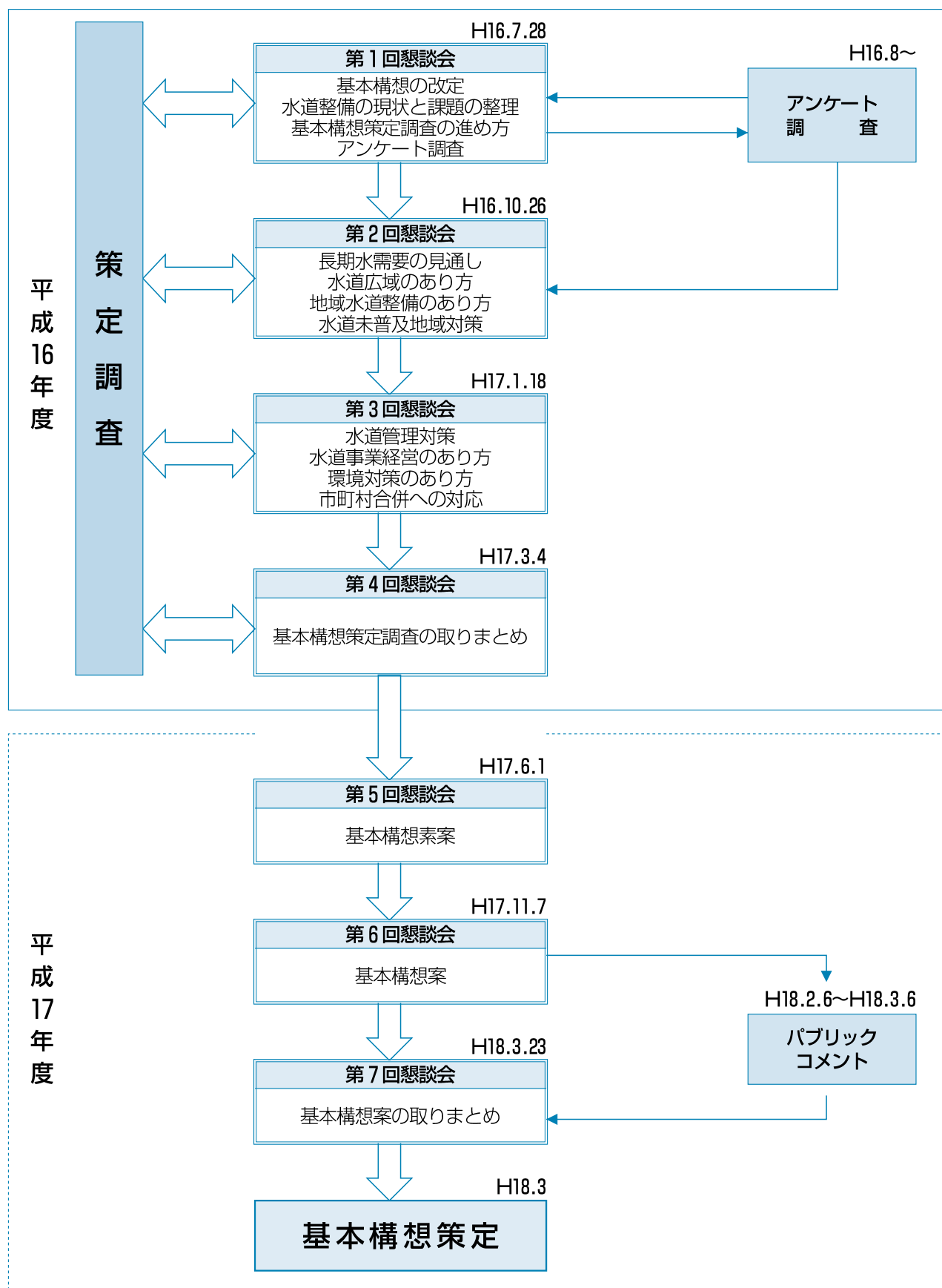
2 フォローアップ

県は、本構想が着実に進展するように、水道事業者における事業の実施状況や整備計画等の把握に努め、必要に応じて、水道事業者や市町村との協議を行い、本構想で示した施策の促進に努めるものとしています。

また、水道事業者に対する毎年の立入検査結果として、管理状況や災害対策の進捗について水道データベースに登載された内容について取りまとめ、定期的に公表するものとしています。

なお、厚生労働省では「地域水道ビジョンの作成について」（平成17年10月17日付け厚生労働省健康局水道課長通知）によって、各市町村ごとに「地域水道ビジョン」を策定することを勧め、全国の策定状況を定期的に取りまとめる方針を示しました。本県においても、県内の市町村に対し、地域水道ビジョンに本構想の施策が反映されるよう情報提供を行うと共に、円滑な策定が行われるよう支援するものとしています。

「福島県水道整備基本構想2005」策定の経緯



福島県水道整備懇談会委員名簿

氏名	職業等	専門・活動分野等
◆ 学識経験者 ◆		
委員長 まつ の てる のぶ 松 野 光 伸	福島大学行政政策学類教授	行政学、地方自治論
◆ 水道関係外郭団体 ◆		
こ ばやし やす ひこ 小 林 康 彦	(財)日本環境衛生センター理事長 (財)水道技術研究センター理事 元厚生省生活衛生局水道環境部長	衛生工学
◆ 利用者（消費者）代表 ◆		
おお こし のり え 大 越 則 恵	福島県環境審議会委員 福島県薬事審議会委員 西郷くらしの会会長 西郷村環境審議会委員 みなもん自然環境塾塾長	消費者団体活動 環境保全活動
◆ 水道事業体代表（簡易水道） ◆		
お ぬま のぼる 小 沼 昇	只見町長 福島県水道協会会長	行政
◆ 水道事業体代表（上水道） ◆		
た むら ひろし 田 村 廣	福島市水道事業管理者	行政